



唐沢山…藤原秀郷公の居城趾で、深い歴史を持つ山

平成29年9月1日

## 第18号

発行 佐野市町長連合会  
編集 会報編集部会

## 赤見地区3町会防災訓練

(駒場・出流原・寺久保)



航空隊の救助訓練の様子

防災講話の様子

煙体験の様子

## 開催した経緯

近年、台風などにより全国各地で土砂災害が多発し、多くの尊い命が失われています。本市においても、局地的な豪雨等により土砂災害の危険性は高まっています。

この様な状況において、赤見地区3町会（駒場・出流原・寺久保）では土砂災害警戒区域等における、住民参加による実践的な訓練を実施することにより、住民の防災に関する理解と防災意識の高揚を図り、土砂災害の被害を軽減することを目的に実施しました。

## 避難訓練及び講習・実習

6月18日（日）出流原小学校において、佐野市（消防本部、危機管理課）、佐野警察署、佐野市消防団、佐野市女性防火クラブ、佐野市立出流原小学校、介護老人保健施設さくらの里、養護老人ホーム悠生園、栃木県消防防災航空隊、栃木県安足土木事務所、赤見地区3町会（駒場・出流原・寺久保）が連携し、「集中豪雨（梅雨前線）により、赤

赤見地区  
(駒場・出流原・寺久保)

見地区に土砂災害警戒情報が発表されたことから、佐野市は赤見地区3町会に対して、避難準備・高齢者等避難開始及び避難勧告を発令する。また、寺久保町にて土砂災害が発生し、孤立集落が発生する。という想定のもと訓練が行われました。

防災行政無線や消防団等の呼びかけにより、地区内に「避難勧告」が発令されると、避難所に指定された出流原小学校へ、約300名の住民が避難を行うとともに、防災ヘリによる孤立集落からの救出訓練も行われました。

訓練参加者は、防災教育として防災知識啓発講習会、応急手当講習（外傷処置）、応急担架作成、水消火器による初期消火訓練、地震・煙体験などを行い防災に対する知識の向上、災害発生時の対応策について学びました。

防災訓練を終えて  
出流原町会 片柳 栄 町長談

「自主防災会が設立し直後の防災訓練でタイムリーでした。参加者から、この地域でもいつ発生するかわからない。来て良かった。との声。今後は、避難誘導、避難所運営など徐々に相談して行きたいと思います。」

## 二期目就任にあたり



は誰が負うのか」など、行政だけでは賄いきれない課題も多く、これからの中づくりは、地域住民を基本にどうえ市民と行政が課題を共有し、協働により自治会活動にあたることが重要であると思っております。人口減少が懸念される時代を迎えて、地域住民が安全で安心した生活を営むには「共に助け合い、支えあう」ことを目的とした「相互扶助」が肝要であります。私たち167町会は、市民の代表格

この度、平成29年度町会長連合会総会において二期目の会長に選出され就任いたしました浅沼町会長の上岡良雄と申します。私の自治会活動歴は、自らの町会を初め、大伏地区町会長協議会長、連合会会長など通算36年間皆様のご協力、ご支援を頂きその職責を果たしてまいりました。

昨今の町会を取り巻く環境は、少子高齢社会の進展により、厳しい町会運営を強いられております。全国的共通課題であります、町会の未加入問題をはじめ、役員のなり手の問題、今後増加するこれが予想されます「地域負担の増

を有する組織として、自らの町会における課題に取り組むことを責務とし、ご精進頂くとともに、当連合会運営につきましても行政の協力機関として町会長の皆様のご協力をご支援をいただき円滑な運営を目指していきたいと考えておりますのでよろしくお願い申し上げます。

佐野市町会長連合会  
会長 上岡良雄



浅沼町会では、浅沼町交通安全大会(会長・小田辰二)が中心になつて、交通安全対策の一環として児童の登校時、町会の催事における安全指導や、交通立哨活動を通じ実施しながら、町内に設置してあるカーブミラー(69基)の点検や清掃活動も奉仕活動として実施しております。

6月16日(金)葛生地区的町会関係者が初期消火用のホースなどを収納する格納箱を点検したところ、管そろと呼ばれる消火ホース用ノズルが無くなっていることが分かりました。



浅沼町会で  
交通安全対策!



葛生地区での  
管そろ盗難へ対応

**葛生地区町会長協議会  
秦俊一 会長談**

「格納箱は、火災などの緊急時に誰もが使用できるように施錠はされていない。そのため、盗難への対策は難しいところがあるが、防犯ブザーの設置等を行い再発防止に努めていきたいです。」

**その他**

- 地域づくり検討部会の開催（全3回）
- 会報誌の発行（年2回）
- 伊東市地域行政連絡調整協議会視察受入
- 泉佐野市町会連合会視察受入
- 栃木県自治会連合会事業参加

**平成28年度の事業報告(概要)****平成28年度は主に次の事業を行いました****全市一斎清掃・道路愛護活動**

栃木環境美化県民運動に合わせ、5月29日（日）に全町会による一斎清掃を実施し、約7トンのごみを回収しました。また、8月、9月にも道路愛護・ふれあい月間として町会による清掃活動を行いました。

**地域づくり検討部会報告**

次のことで話し合いました。

1、未加入世帯への対応、加入促進の取り組みについて

- ・防犯灯やごみステーションの管理、資源ごみの分別指導等町会で行っていることを丁寧に説明する。
- ・町会に加入したいと思ってもらえるように楽しい行事を企画する。
- ・アパートの経営者へ、町会加入の協力を依頼する。

2、町会行事について

- ・地域の事業所との交流を図る行事や、小

学校と連携した防災訓練等工夫して地域の活性化に取り組んでいる。

3、介護予防・日常生活支援総合事業について

- ・地域においてどう実施したらいいのかを理解するために、いきいき高齢課に地域ごとの説明会の開催を依頼し実施した。

このような話し合いを行う中で、住民相互の支え合いの中から、地域住民が積極的に関わって行けるような環境を作ることで、町会加入の促進にも繋げていけるのではないかと考えております。

**視察研修**

10月19日（水）全町会長を対象とした視察研修会を千葉県西部防災センターにおいて実施し、大地震の体験や火災発生時の対処方法、消火器の使い方など、災害意識の高揚を図りました。各町会での防災活動に役立てていただければと思います。

**地域課題の解決**

「地域づくり検討部会」において、地域における課題や今後の検討事項について、行政と連携して課題の解決に取り組んでまいります。

**平成29年度の主な事業****会報の作成**

市民の皆さんに、より多くの町会に関する情報をお知らせするため、会報編集部会で会報誌を作成し年2回発行いたします。

**行政と町会について**

行政と町会との関係性を整理し協働体制がとれるように、各行政機関及び地域担当職員と共に課題に取り組んでまいります。

**その他として**

- 全市一斎清掃
- 観察研修
- 町会長・町会役員を対象とした講演会
- 永年表彰
- 福祉、教育、文化団体・会議などへの参画
- 栃木県自治会連合会事業への参加等
- 市主催事業への参画

**町会は地域において様々な役割を担っています！**

町会は住民の皆さんと共に災害時の対応、隣り近所との絆づくり、いざという時の相互扶助など地域のために様々な活動を行っている団体です。町会活動に対してより深いご理解をいただき、積極的に参加してください。

**● 安全・安心な暮らしを守る活動**

町会では子どもたちの安全を守るために自主防犯パトロールや自主防災の組織をつくっています。また、防犯灯の維持管理や交通安全活動も町会が行っています。

**● 親睦交流活動**

円滑な地域社会を進めるうえで、地域の人々が交流することは非常に重要です。町会では、お祭りや子ども会、敬老会への協力を通して子どもから高齢者までの暮らしを後押ししています。

**● 環境美化活動**

地域で快適に暮らせるよう、清掃活動を通しての環境美化活動を行っています。ごみ集積所の管理運営も町会が行っています。

**● 地域情報活動**

地域の事業案内や市役所・学校・警察などからの生活に必要な情報を回観板や広報の配布を通して、提供しています。災害時などの緊急時においても有効的な手段であると言われています。

**● 地域福祉活動**

民生委員・児童委員を初め、福祉協力員、町会役員が協働によるまちづくりを推進するため、隣保活動を中心に相互扶助を通じ地域福祉の向上を目指した活動を行っています。

## 若松町(城東)町会

### 「茶話会」でいきいき高齢者を増やそう!

若松町(城東)町会は佐野駅北東に位置する町会です。同町会では毎週火曜日に町会の公民館で高齢の住民を対象とした「茶話会」を行っています。



**若松町(城東)町会 厚木健志 町会長談**  
「私の町会は次につながる運営を考え、65歳前後の人たちがサポートとして活動しています。長く続けるにはサポート者が楽しめるように自分たちで企画運営してあります。これが長続きの条件だと思います。」

皆さんいきいきと活動しており、活動時の「おしゃべり」を通して認知症予防のみではなく地域の絆づくりにも貢献できていると思います。

「茶話会」は、レクリエーションや樂々体操等を近所の方とコミュニケーションを取りながら行うことにより、「笑って、体力つけて、認知症予防に繋げる」という目的に向けて実施しています。参加される住民は、毎回10名程度ですが、気軽に近所で楽しく参加できる活動のためとても好評です。

や樂々体操等を近所の方とコミュニケーションを取りながら行うことにより、「笑って、体力つけて、認知症予防に繋げる」という目的に向けて実施しています。

## 米山南町会 よさこい演舞で地域を活性化!

米山南町会は、市の南西部に位置する町会です。同町会では、8年前より米山南町夏祭りの際に住民による「よさこい演舞」を行い、その練習や発表を通じて地域の絆を深めるとともに活性化を図っています。



**米山南町会 小早川房平 町会長談**

「米山南町は、町内に住む人が、ここに住んで良かったと思える地域を目指して町会活動をしています。夏祭りも3世代みんなが集まるようになります。おかげで近隣の小中学生がこのお祭りを楽しみに集まり、大好きなっています。」



▼佐野市町会長連合会は全域で組織されています。

編集部会員  
編集部会長

福田 久保 荒居 利明  
川清 次郎 青治 駿一  
孝正 藤勝司

発行責任者

神戸清 上岡良雄  
佐野市役所 6階 20-3812  
栃木県佐野市高砂町1番地

発行者

佐野市町会長連合会

◆生活環境の多様化により、各町会の抱える課題も多様化しております。課題解決のためには一人ひとりの地域住民が協働して地域活動を行っていくことが最も重要なではないでしょうか。

◆地域性を活かし町会活動の活性化を図ることは、近所の絆づくりのために重要なことだと考えます。課題を改善しながら継続して続けることによる各地域の発展に期待しています。

◆本年度は佐野市の誇る「唐沢山城跡」において全国山城サミットin佐野が開催される他、地域活性化のため様々なイベントが開催される予定です。住民の皆様一人ひとりのご協力により、市外から佐野市に訪れる方へ心のこもった「おもてなし」を行い、佐野をいいまち・また訪れたいまちと感じてもらいたいものです。